



2025 年 9 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社デンソー

代表者名 取締役社長 林 新之助

(コード番号 6902 東証プライム・名証プレミア)

問合せ先 経理部長 荒井 是

(TEL. 0566-25-5511)

セラミック製品の一部事業譲渡に関する契約締結のお知らせ

株式会社デンソー（本社 愛知県刈谷市、社長 林 新之助、以下「デンソー」といいます。）は、日本特殊陶業株式会社（本社 愛知県名古屋市、社長 川合 尊、以下「日本特殊陶業」といいます。）へ、内燃機関製品におけるセラミック製品のうち、スパークプラグおよび排気センサー（O2 センサー・空燃比（A/F）センサー）事業を譲渡すること（以下「本事業譲渡」といいます。）を、本日開催の取締役会において決議し、事業譲渡契約を締結しました。

現在、自動車業界においては、カーボンニュートラル社会の実現に向けて、電動車のさらなる普及が見込まれています。また、地域・国ごとに異なるエネルギー事情への対応が求められるため、パワートレインの多様化が進んでいく見通しです。このような市場環境の変化の中で、各技術領域における製品の進化と、将来想定される市場規模に応じた持続可能な供給体制の構築が、自動車業界全体の課題であると認識しています。

こうした背景の下、デンソーは、2023 年 7 月 10 日に、世界有数のセラミック技術力を持つ日本特殊陶業と、本事業譲渡の検討を開始する基本合意書を締結しました。

以降、両社は、スパークプラグおよび排気センサーの技術・品質へのこだわりといった価値観を共有しながら、多岐にわたる検討と協議を重ねた結果、本事業譲渡の合意に至りました。本事業譲渡により、両社が有する技術・モノづくりを融合させ、内燃機関の製品力向上に取り組んでいきます。

デンソーは、これから本格的な普及が見込まれる電動化領域や水素等のクリーンエネルギー領域にリソースを最大限活用し、持続的成長を図っていきます。

今後もデンソーは、顧客や取引先、従業員などステークホルダーの皆様と丁寧な対話を重ねながら、こうした取り組みを着実に推進してまいります。また、長年にわたり培ってきた幅広い技術基盤を活かして自動車業界に多様な選択肢を提供する一翼を担い、世界中の市場ニーズに応えるとともに、持続可能なカーボンニュートラル社会の実現に貢献してまいります。

なお、本事業譲渡は、各国・地域の競争法当局の承認取得等を条件とします。

<本事業譲渡の概要>

1. 対象事業 : スパークプラグおよび排気センサー（O2 センサー・空燃比（A/F）センサー）
2. 契約締結日 : 2025 年 9 月 1 日
3. 譲渡実行日 : 未定（各国・地域の競争法当局の承認取得等完了次第）

以上